



# 補習校だより

平成25年度 第31号

平成25年12月14日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

校長携帯 917-521-5768

ホームページ miamihoshuko.org

E-mail hoshuko@bellsouth.net

## 冬季休業日を前に

校長 永井 晋

補習校は明日から冬季休業に入ります。ホリデイシーズン、日本人にとってはその後のお正月と子供達にも嬉しい、わくわくした日が続きます。先週号にも書きましたが、日本人にとってお正月は特別なもの、そしてその前のホリデイシーズンはやはり長期の休みになる方がほとんどなのではないでしょうか。皆様はもうご予約を立てられましたか。子供達にとって、思い出が一杯の冬季休業にしてあげてください。私は体調を崩してしまったので、家で療養が必要になってしまいました。

補習校の授業日2回分つまり約3週間のお休みになるわけですが、その間お子様をご家庭にお返しいたします。お子様と一緒にいわゆる「家族の時間」をなるべく多くとってあげてください。そして、家族でしか出来ないたくさんの思い出を作ってください。もちろん、補習校の宿題や勉強も計画的に行ってください。余りためてしまうと行うのが嫌になってしまいますし、さらには日本語の環境から数週間離れてしまうと、日本語自体忘れ始めます。毎日多くの時間学習する必要はありませんが、時間を決めて少しずつでも学習してください。

先週中3の授業の様子を少し見させていただきました。中3生にとっては年が明けると後3ヶ月もない補習校の生活です。真剣に学習に試験に取り組んでいる姿に心を打たれました。頑張れ中3生。

中3生ではなくてもあと3ヶ月で学年が上がります。言い換えれば、今年度の学年の学習は後3ヶ月でマスターしなければならないのです。今年度の学年の学習がおぼつかないまま進級しても来年度学習について行くのが厳しくなることは目に見えています。そうならないようにするのはこの残された3ヶ月間の努力しかありません。その学習のきっかけを作るのもこの冬季休業なのかもしれません。



保護者による読み聞かせと、ヴァイオリニスト大津純子様による子供講演会